

(表紙)

陳 情 書

(件名)

虐待被害者の経済的自立を支援する年金制度の改善および生活保護運用の見直しを  
求める意見書提出に関する陳情 ぐくぐついで

陳	情
第 2 号	



(本文)

(件名)

虐待被害者の経済的自立を支援する年金制度の改善および生活保護運用の見直しを求める意見書提出に関する陳情のごとくについて

(趣旨)

虐待の後遺症により就労が困難な市民は、厚生年金の受給機会を奪われています。現行の障害基礎年金のみでは老後の生活が不可能であり、生活保護の申請を余儀なくされます。

しかし、生活保護には「資産の取り崩し」と「加害者への扶養照会」という、サバイバーにとって過酷な障壁が存在します。

以下の要望事項について、地方自治法第99条に基づき三鷹市議会には国会に意見書の提出をお願いしたいです。

- 1、虐待サバイバー等の困窮を防ぐため、障害年金への「特別加算」制度を創設すること。
- 2、生活保護において、虐待被害者が安全に受給できるよう、加害者への扶養照会を完全に撤廃する法整備を行うこと。
- 3、自立に向けた資産形成を妨げないよう、資産保有要件の特例を認めること。

令和8年3月3日

(あて先)

三鷹市議会議長

(提出者)

住所 三鷹市

氏名 今 健

電話